

## 乳頭数不足主要原因遺伝子の DNA マーカー診断の精度と その産肉能力への影響について

### 【成果の概要】

(1) 黒毛和種県有種雄牛「菊安舞鶴」産子に多発する乳頭数不足は、DNA マーカーを用いることで産子へその主要原因遺伝子が遺伝しているか判断することができます。

表 1 乳頭数不足主要原因遺伝子の診断マーカー数と遺伝状況判明頭数の関係

マーカー数	6	9	12	15	18	21
不明	110	34	24	15	10	0
判明	566	642	652	661	666	676
計	676	676	676	676	676	676
判明率(%)	83.7	95.0	96.4	97.8	98.5	100.0

(2) 乳頭数不足主要原因遺伝子近傍に産肉能力に影響を与える遺伝子座は検出されませんでしたので、乳頭数不足主要原因遺伝子の有無は遺伝的な産肉能力に影響はありません。

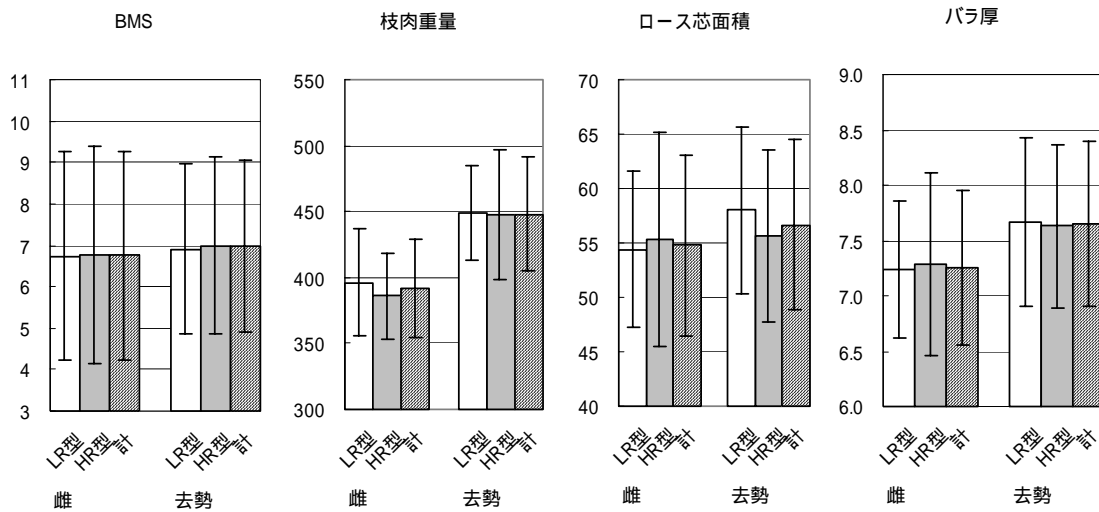


図 1 乳頭数不足主要原因遺伝子の遺伝状況と枝肉成績平均値の関係

LR型：乳頭数不足主要原因遺伝子が遺伝していない、HR型：乳頭数不足主要原因遺伝子が遺伝している

### 【効果】

DNA マーカーにより乳頭数不足発生リスクが低い産子を判定でき、繁殖素牛や後継種雄牛として利用できます。